施工説明書



# TOTO

## リモデル便器

BM/BHM

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

## 安全に関するご注意（安全のために必ずお守りください）

施工の前に、この「安全に関するご注意」をよくお読みのうえ、正しくお取り付けください。
この説明書では、商品を安全に正しくお取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。

| 表　示 | 意　味 |
|---|---|
| ⚠注意 | この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

お守りいただく事項の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

| | |
|---|---|
| 🚫は、してはいけない「禁止」内容です。<br>左図は、「禁止」を示します。 | ❗は、必ず実行していただく「強制」内容です。<br>左図は、「必ず実行」を示します。 |

### ⚠注意

**禁止**

**便器に強い力や衝撃を与えない**
便器が破損してけがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

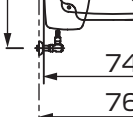
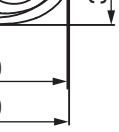
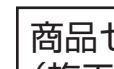
**必ず実行**

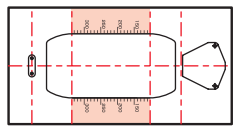
**設置工事に使用する部品は必ず付属部品および指定部品を使用する**
正常な取り付けができなくなる可能性があります。

**設置工事は、この説明書に従って確実に行う**
故障や水漏れの原因になります。

## 同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。

| 便器本体 | 排水アジャスター | 固定金具類 |
|---|---|---|
|  （1個） |  便器接続部（1個）※ゴムジョイント付き<br> 横引管（1個）<br> 床フランジ接続部（1個） |  固定片（1個）<br> 木ねじ（固定片用）（φ6×50：2本）<br> ワッシャー（固定片用）（2枚）<br> Tボルト（2本）<br> 木ねじ（便器接続部用）（φ6×60：2本） |

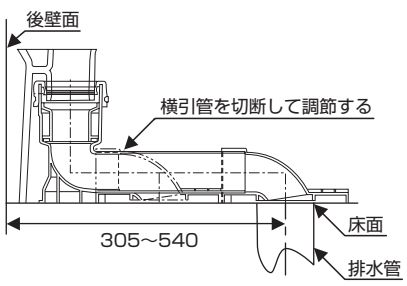
| Pシール | 化粧キャップ類 | その他 |
|---|---|---|
|  金属フランジ用（1個）<br> 樹脂フランジ用（1個） |  化粧キャップ（前固定用）（1個）<br> 化粧キャップ（後固定用）（2個）<br> 皿木ねじ（前固定用）（φ5.8×56：1本）<br> 木ねじ（後固定用）（φ6.2×63：2本）<br> ワッシャー（後固定用）（2枚） |  施工説明書（1部）<br> 位置決めシート（1部） |

## 取り付け前のご注意

- 取り付けに必要なトイレスペースを確保するとともに、ドアの開閉に支障がないことを確認してください。
- 商品への通電および通水は取り付け作業をすべて終えてから行ってください。
- 連結ホースの先端接続部にキズを付けないようにしてください。
- ヒーター付便器電源は交流100V(50／60Hz)、定格消費電力は25Wです。
- 電源コードの長さは約1.1mです。
  コンセントはこの長さに適した位置に設置しているか確認してください。
- 給水圧力は最低必要水圧(流動時)：0.05MPa、最高水圧(静止時)：0.75MPaです。
  この圧力範囲でご使用ください。
- 施工前に給水取り出し位置および排水管位置が所定の位置であることを確認してください。
- 施工前には、埋設されている給水配管などの破損を防止するため、位置を確認してください。
- 便器洗浄付のウォシュレット、またはリモコン便器洗浄ユニットを設置する場合は、必ず専用品を選定ください。
  専用品以外の場合、便器洗浄機能が正常に作動しません。
  ［専用品］　便器洗浄付ウォシュレット：TCF＊＊＊＊EAK
  　　リモコン便器洗浄ユニット：HE30系

■排水心の確認

●排水心305～540mmの場合
横引管を排水心にあわせて切断し、
塩ビ接着剤で確実に接続してください。
※排水心305mmの場合、横引管は不要です。

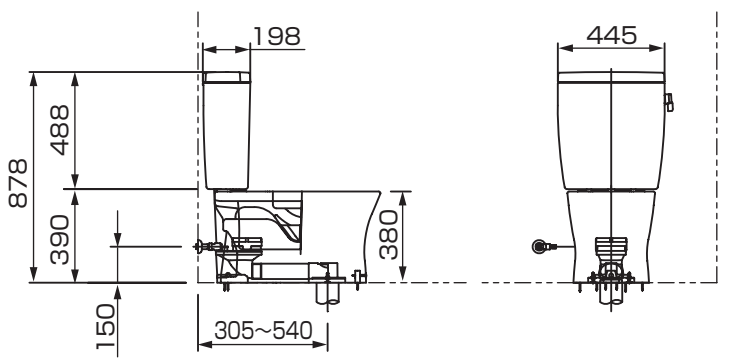


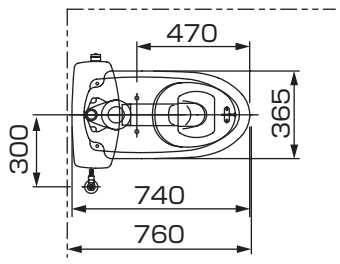




商品セット図（施工完了図）壁給水タイプ

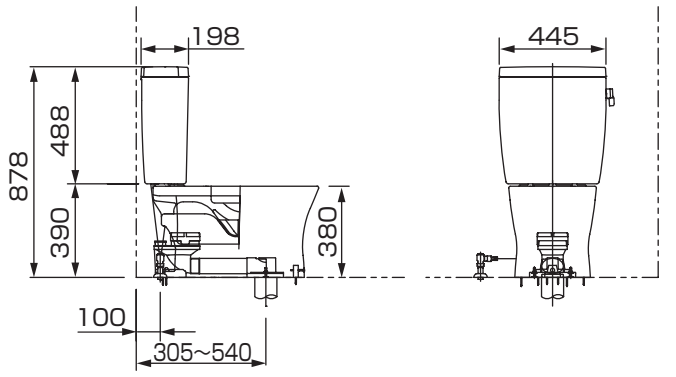
（単位：mm）




商品セット図（施工完了図）床給水タイプ

（単位：mm）



# 給水位置の確認

**⚠注意**

**禁止** **給水位置の真下に電源コンセントを設置したり、給水ホースと電源プラグ・電源コンセントを接触させない**
結露水などにより、電源コンセントに水がかかり、火災や感電の原因になります。

**必ず実行** **ヒーター付便器、水抜き併用方式をお使いのお客様は、ホース内の水抜きができるような勾配を確保して取り付ける**
水が抜けずに凍結し、通水できないおそれがあります。

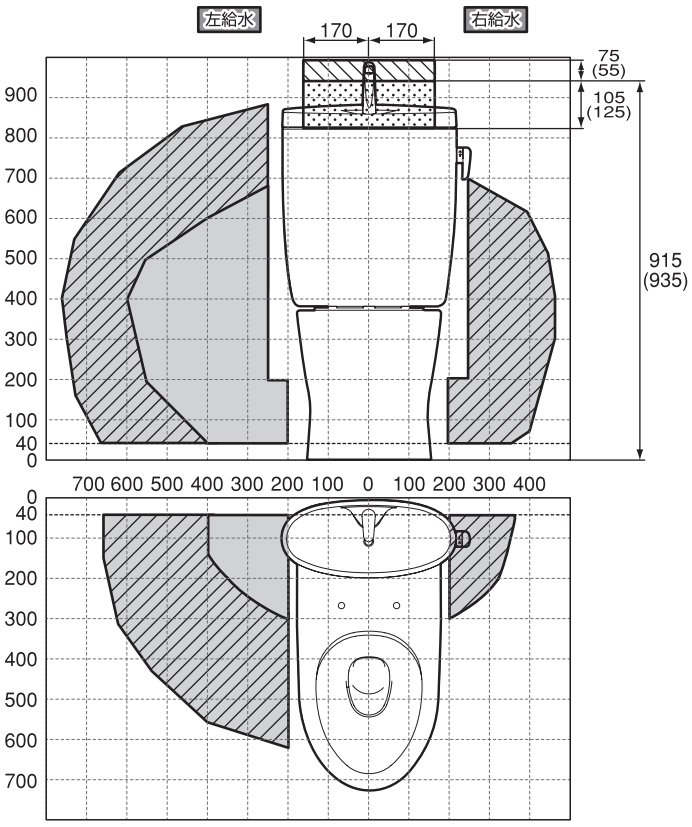
・右給水の場合や給水ホースの不足がある場合、長さ違いの給水ホースをご購入ください。

□ の範囲が標準です。タンク同梱の給水ホースをご使用ください。

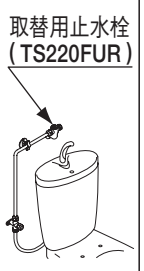
▨ の範囲の場合は、給水延長用フレキホース（200mm）TN98L2X20を使用してください。

※給水ホースが折れないように接続方向を調整してください。
給水ホースが折れると水が流れなくなったり、水漏れするおそれがあります。

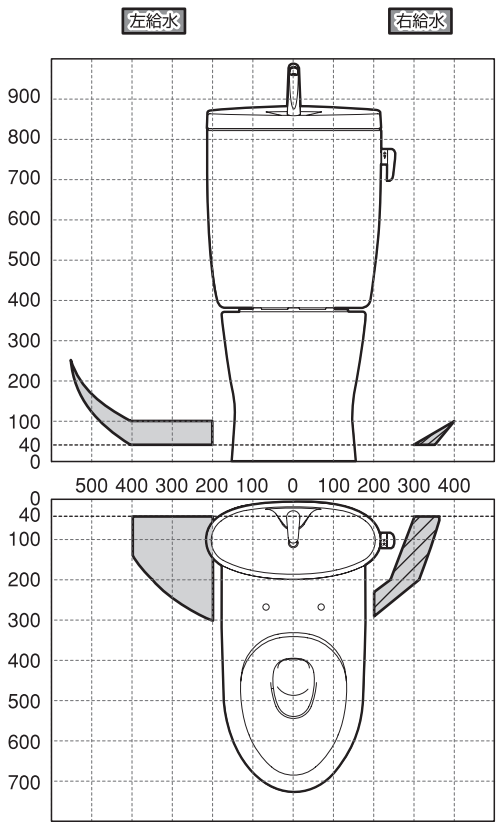
〈一般地・流動仕様の場合〉（単位：mm）



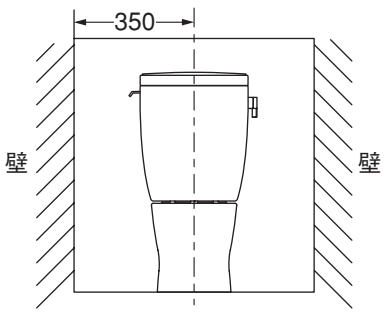

〈壁〉
**C14系・C21系**と隅付ロータンク**S536・S570・S670**などがセットされているトイレからの取り替えの場合
既設の給水ホース位置が左図▨にある場合には、取替用止水栓品番：**TS220FUR**を別途現場手配いただくことになります。
※▨：タンクとの干渉を避けるために、タンクの背面と壁との距離を55mm以上確保してください。
〈左図寸法部分〉
※上段寸法は手洗無、（　）寸法は手洗付となります。




〈水抜き仕様の場合〉（単位：mm）




**ピュアレストQR**
**SH 220／221BFS**（流動仕様）




注：陶器中心から壁まで最低350mm以上を確保する。
流動レバーが操作できない可能性があります。

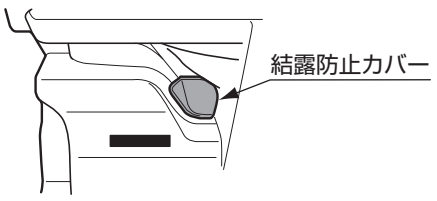
# 施工手順

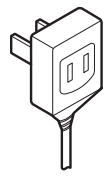
この施工手順に従って便器・タンクを正しく取り付けてください。
（　は本紙、　はタンクの施工説明書を参照ください）

【便器の施工手順】
1 既設便器の取り外し
➡
【タンクの施工手順】
1 止水栓を取り付ける
➡
2 位置決めシートの位置決め
➡
3 床フランジ接続部の仮置き
➡
4 横引管の切断
➡
5 排水アジャスターの組み立て
➡
6 位置決めシートで取付穴位置をけがく
➡
7 固定片・排水アジャスターの取り付け
➡
8 便器取付穴位置をけがく
➡
9 便器の固定
➡
10 化粧キャップ付きねじの取り付け／取り外し
➡
2 タンクを取り付ける
➡
取り付け後の確認

# 各部のなまえと施工のポイント

**結露防止カバーは取り外さないでください！**
**再度取り付けることができません。**
**※取り外すと結露水で床をぬらすおそれがあります。**





便器ヒーター用プラグ
＜ヒーター付便器の場合＞

**ポイント⑥**
便器後ろの木ねじ固定を先に行うこと！
締め過ぎて便器を割らないこと！
最後の締め増しは手締めで行うこと！（➡9）

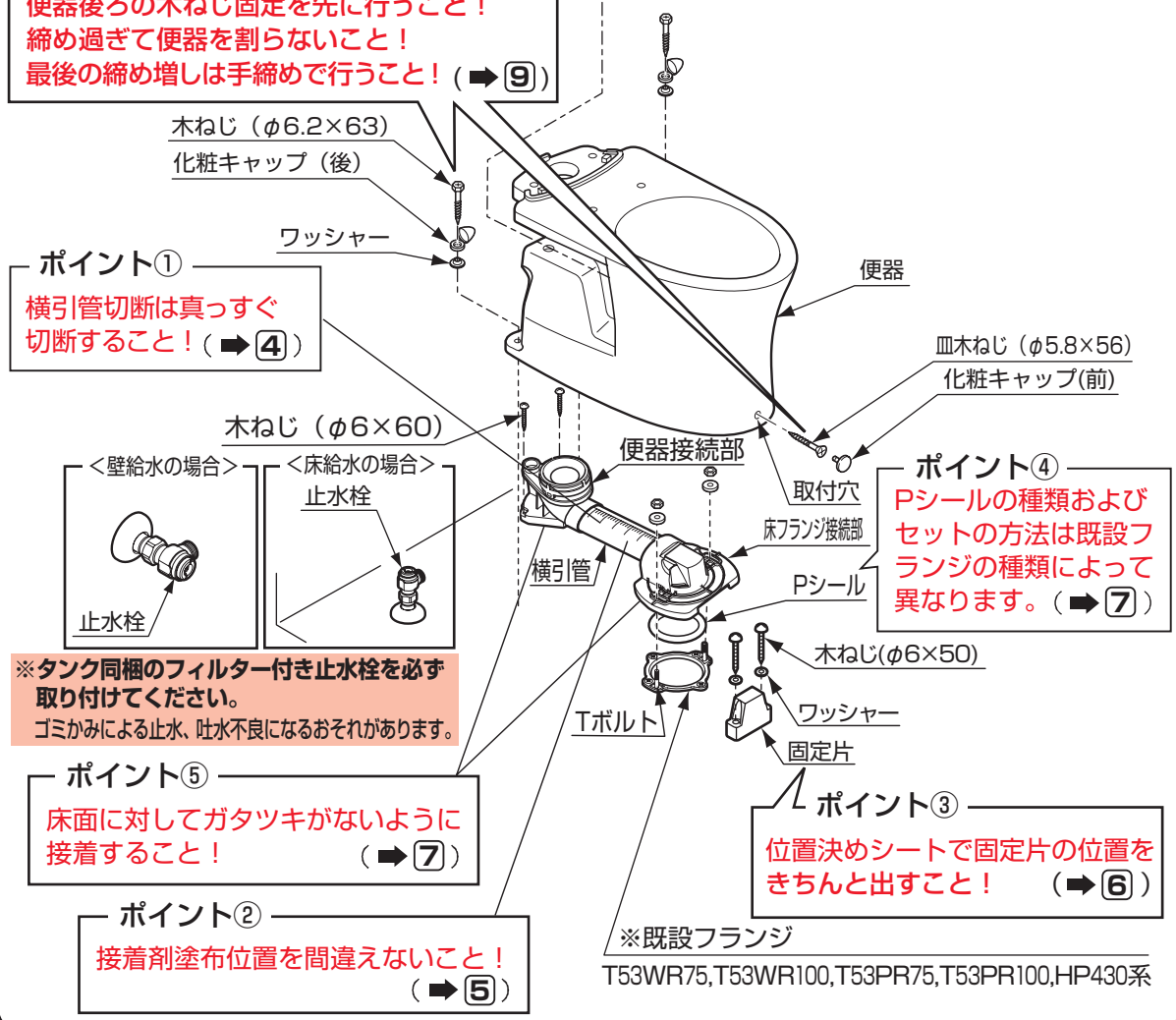
**ポイント①**
横引管切断は真っすぐ切断すること！（➡4）

**ポイント②**
接着剤塗布位置を間違えないこと！（➡5）

**ポイント③**
位置決めシートで固定片の位置をきちんと出すこと！（➡6）

**ポイント④**
Pシールの種類およびセットの方法は既設フランジの種類によって異なります。（➡7）

**ポイント⑤**
床面に対してガタツキがないように接着すること！（➡7）




**※タンク同梱のフィルター付き止水栓を必ず取り付けてください。**
ゴミかみによる止水、吐水不良になるおそれがあります。

※既設フランジ
T53WR75,T53WR100,T53PR75,T53PR100,HP430系

裏面につづく➡